

■関西文化学術研究都市



京都・大阪・奈良の3府県にまたがる京阪奈丘陵において、豊かな自然・歴史・文化的環境と地理的に有利な立地条件に恵まれたところに、文化、学術、研究、産業の新しい拠点を形成するとともに、魅力ある住環境、都市環境の創造を目指しています。精華町は、この都市の中心地に位置づけられ、中核的な研究施設などが立地しています。

■国立国会図書館関西館



電子図書館機能を駆使した文献情報の提供やアジア文献情報の提供など、21世紀の高度情報化社会に対応する図書館サービスの拠点となっています。

- ☎0774-98-1200
- 開館時間：10時～18時
- 休館日：日曜、祝・休日、年末年始、毎月第3水曜日
- 入館資格：満18歳以上

■けいはんな記念公園



文化を大切にしたい水と緑のあふれる公園です。園内は広大な芝生広場や小川の流れる谷あい、日本庭園の「水景園」に分かれています。四季折々の草花が楽しめるほか、「水景園」ではコンサートや自然体験などのイベントも定期的に開催しています。

- ☎0774-93-1200
- 開園時間：9時～17時
- 休園日：年末年始
- 入園料金：水景園のみ有料、一般200円、小・中学生100円

■せいか祭り



学研都市精華町を代表する秋の風物詩「せいか祭り」。町内だけでなく、京都府域、さらには大阪府域や奈良県域からもたくさんの方にご来場いただいています。「けいはんな記念公園」での模擬店や、音楽イベントなど、ご家族揃ってお楽しみいただける催しが盛りだくさんです。

- 問い合わせ先 精華町役場企画調整課 ☎0774-95-1900

■華工房



精華町の農産物を使って、特産品の加工・開発を行っています。現在では、ジャム、佃煮、味噌、漬物、洋菓子、米加工品とさまざまな特産品が生まれています。また、農業・農村の活性化を目指して、地域内農家の研鑽や都市住民との情報交換・交流の場としても活用されています。

■精華町の特産品



京都ブランド産地指定作物としての、えび芋、みず菜の生産が盛んです。その他にも、青とうがらしやいちご、花菜、花きの生産が盛んです。また、特産加工品としてジャム、佃煮、味噌、漬物、洋菓子、米加工品のおかきやだんごなどがあります。

■川西観光苺園



「青い空、赤い実、おいしい空気」をキャッチフレーズにイチゴ園は、毎年春にオープンし約3ヶ月間、新鮮なイチゴの食べ放題を楽しむことができます。園内には、レストハウスの設備があり、パーベキューなども楽しむことができます。開園期間中の問い合わせは下記まで。

- ☎0774-94-5230(開園中のみ)
- 開園時間：10時～16時
- ホームページ：<http://www16.atpages.jp/kawanisiichigoen/>
- 開園期間：3月初旬～5月下旬ごろ
- 入園料金：大人1,100円、小学生900円、幼児(3歳以上)600円 ※土日祝は200円アップ

■華やぎ観光農園



華やぎ観光農園は家族みんなが楽しめる収穫体験農園です。華やぎ観光農園のイチゴ狩りは高設栽培なので、腰をかかめることがなく、妊婦さんやご高齢の方も安心です。また、整地されているので、ベビーカーや車椅子での入場も可能です。

他にも、夏にはスイカ、秋には黒大豆枝豆やさつまいもの収穫体験を行っています。株を購入して育てるオーナー制もあり、自ら育てた作物を味わう喜びは格別です。

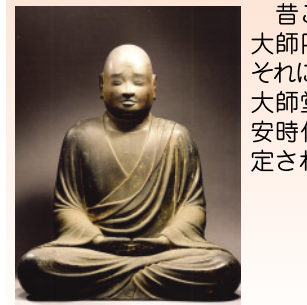
- ☎0774-93-4811
- ホームページ：<http://www.hanayagifarm.com/>

■春日神社



当社の本殿は奈良春日大社の若宮社殿を移築したものと伝えられており、室町時代初期の建立で、国の重要文化財に指定されています。拝殿に掲げられている白馬と黒馬の絵馬は元和6年(1620)に奉納されたもので、近世初期の絵馬として有名なものです。また、本殿東側にある石燈籠はかつて国の重要美術品に認定されていました。

■若王寺



昔この地には初期天台宗の高僧、智証大師円珍が開いた円満院があり、当寺はそれに関連する寺院であると伝えられます。大師堂に安置されている智証大師像は平安時代後期の作で、国の重要文化財に指定されています。

■祝園神社



崇神天皇の時代、朝廷への反逆を企てた武埴安彦が南山城のこの地で討伐されましたが、その霊は鬼神となって天災や疫病を引き起こし、人々を悩ませていました。やがて奈良時代、称徳天皇の勅命により、神力でこれを鎮めるべく当社が創建されたと伝えられています。

■居籠祭(いごもりまつり)

毎年1月の中頃に行われる奇祭です。柞の森(ははそのもり)の鬼神を鎮めるために祈願したのが始まりとされています。儀式の間は村全体が居籠もる(明かりを消して物音を立てないようにする)というしきたりが、現在も受け継がれています。



2日目の「御田の儀」では、燃え盛る大松明を先導に神田に行き、種蒔きの仕草をまねて五穀豊穡を祈願します。京都府指定無形民俗文化財。

■武内神社



鎌倉風の古式をとどめた本殿は江戸中期に建立されたもので、京都府の登録文化財になっています。また、当社には中世からの棟札が多く保管されており、この地域の歴史を伝える貴重な資料となっています。春は参道の桜が訪れる人を迎えます。

■来迎寺



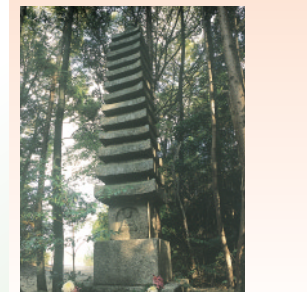
近松門左衛門の代表作「心中宵庚申」のモデルとなったお千代・半兵衛が静かに眠る寺です。お千代は植田村(現在の植田地区)の庄屋の娘で、その死を悼んだお千代の父によって墓が建てられました。境内の大きなクスノキは京都の自然200選に選ばれており、寺のシンボリック的存在になっています。

■畑ノ前公園 遺跡の杜



弥生時代の住居跡、古墳、奈良時代の掘立柱建物群やこれに伴う井戸・溝など多数の遺構が発見され、また多くの遺物が出土しました。中でも、奈良時代の建物群は、当時の豪族の居住地がほぼ完全な形で発見された例として、また埋設されていた井戸枠は、その規模、残存度からみて、ほかに例を見ない資料として、学術上極めて重要な価値があるといわれています。

■新殿神社



地域の人々が「山田の宮さん」と親しみを込めて呼ぶ当社は、歴史を感じる自然の風景を現在まで伝えており、京都の自然200選に選ばれています。境内に建つ重要文化財指定を受けている十三重石塔は、室町時代の延徳3年(1491)に建立されたものです。

■極楽寺



この寺に伝わる梵鐘の制作時期は、刻銘によると鎌倉時代までさかのぼります。梵鐘の例としては貴重なもので、京都府の指定文化財になっています。なお、梵鐘はかつては鐘楼につりさげられていましたが、今は本堂内の一面に安置され、保管されています。

■常念寺



境内の薬師堂の本尊である菩薩形立像は平安時代前期の作で、もとは祝園神社の神宮寺(現在は廃絶)の本尊であったと伝えられます。本像は薬師像であると推察されますが、菩薩の姿をした薬師像は非常に珍しく、国の重要文化財に指定されています。

～精華町へようこそ～

せいか散策 ガイドマップ

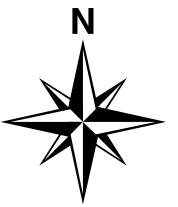
古くから都を結ぶこの地には、
今なお古い時代の遺跡や地名が残る。
豊かな自然に恵まれ、
関西文化学術研究都市の中心地として
先端技術に関する研究が盛んに行われ、
産業施設の立地もすすみ、学研都市として
成長しています。
人、自然、科学を結ぶ学研都市精華町を
散策してみよう。

散策コース

学研の道

距離：約9.3km 移動時間：約2時間20分

- JR祝園・近鉄新祝園駅
- 徒歩約23分 ▼
- 畑ノ前公園 遺跡の杜
- 徒歩約24分 ▼
- けいはんな記念公園
- 徒歩約15分 ▼
- けいはんなプラザ
- 徒歩約6分 ▼
- ルイ・ルルー美術館
- 徒歩約72分 ▼
- 近鉄山田川駅



散策コース

せせらぎの道

距離：約4.8km 移動時間：約1時間15分

- JR祝園・近鉄新祝園駅
- 徒歩約15分 ▼
- 常念寺
- 徒歩約12分 ▼
- 祝園神社
- 徒歩約5分 ▼
- 京都八幡木津自転車道(約25分)
- 徒歩約10分 ▼
- 春日神社
- 徒歩約8分 ▼
- JR下粕・近鉄粕田駅

ろまんの道

距離：約5.4km 移動時間：約1時間20分

- JR祝園・近鉄新祝園駅
- 徒歩約9分 ▼
- 来迎寺
- 徒歩約12分 ▼
- 稲植神社
- 徒歩約22分 ▼
- 観音寺
- 徒歩約7分 ▼
- 武内神社
- 徒歩約6分 ▼
- 瓜生田の石碑
- 徒歩約15分 ▼
- 鞍岡神社
- 徒歩約3分 ▼
- 若王寺
- 徒歩約6分 ▼
- JR下粕・近鉄粕田駅



お問い合わせ
精華町役場 事業部 産業振興課
 TEL:0774-95-1903
 FAX:0774-95-3973
 URL:<http://www.town.seika.kyoto.jp>
 E-mail:sangyou@town.seika.kyoto.jp